書式第１２号（法第２８条関係）

事　業　報　告　用

2022 年度　　事　業　報　告　書

特定非営利活動法人 産学連携学会

1　事業の成果

ＮＰＯ法人産学連携学会は、引き続き産学連携学の確立及び産学連携自体の発展に向け、地域産学官連携活動の総合的支援に関する事業の遂行、我が国の学術や技術の発展の促進など、地域が特色ある活動を活発に行う、豊かで個性と活性に富んだ社会をつくりあげることに寄与する活動を行ってきた。

今期は、学術論文誌（第 18 巻第 2 号）（第 19 巻第 1 号）の発刊を行った。また、前回（19 回大会）、前々回（18 回大会）は、コロナ禍によりオンラインでの開催であったが、第 20 回熊本大会は、3 年ぶりの対面開催となった。対面開催の決定が 4 月末だったにも関わらず、全国より 240 名の発表者・招待者の多数のご参加をいただき、特別講演 1 件、シンポジウム 1 件、口頭発表 73 件、ポスター発表 4 件に加え、5 件のオーガナイズドセッションが 5 つの会場にて開催され、活発な議論が交わされた。産学連携学の発展及び普及、啓発活動において更なる成果を上げた。

2　事業の実施に関する事項

（１）特定非営利活動に係る事業　　（事業費の総費用【　3,993　】千円）

定款に記載された事業名	事業内容	日時	場所	従事者人数	受益対象者範囲	受益対象者人数	事業費（千円）
実践としての産学連携に関する調査・研究事業（定款第 5 条第 1 項）並びに学問としての産学連携学の確立	産学連携に関する学問研究の成果および実践の成果等の情報を交換するため第20回大会を開催した。	2022 年 6 月 23 日、24 日	熊本市民会館	30 人	本学会員および産学連携に関心を有するすべての方々	240 人以上	2,453
産学連携に関する学術誌、会誌等の刊行等による普及啓発事業(定款第 5 条第 4 項)	産学連携活動に関わる方々の情報交換と水準の向上に資するため、産学連携学会誌「産学連携学」第 18 巻第 2 号及び第 19 巻第 1 号を発刊した。	2022 年 6 月 30 日/2022 年 12 月 31 日発行	東京都千代田区	8 人	本学会員、大学・企業・省庁等の産学連携にかかわる方々	—	1,025
産学連携及びそれに携わる人材育成に係る研究会、講演会、研修会等の開催事業（定款第 5 条第 5 項）	本学会の目指す産学連携活動担当者の育成を支援するため、「産学連携学会 2022 年度シンポジウムーアントレプレナーシップが実現する社会課題解決型イノベーションー大学発ベンチャーが興す新事業（医療・モビリティ・フードテック・脱炭素等）創出」を開催した。	2023 年 3 月 17 日	オンライン	15 人	本学会員および産学連携に関心を有するすべての方々	380 人以上	155
	地方において産学連携活動に携わる人材育成を支援するため、「2022 年度第 11 回道内 4 高専・道総研工業試験場・北海道科学大学研究交流会」を開催した。	2022 年 12 月 22 日	オンライン	10 人	本学会員および産学連携に関心を有するすべての方々	45 人	—

産学連携及びそれに携わる人材育成に係る研究会、講演会、研修会等の開催事業（定款第5条第5項）	地方において産学連携活動に携わる人材育成を支援するため、、「リエゾン交流セミナー」を開催した。	2022年11月21日、2023年1月18日、3月24日	オンライン	8人	本学会員および産学連携に関心を有するすべての方々	のべ60人	—
	地方において産学連携活動に携わる人材育成を支援するため、「第8回東日本リエゾンカンファレンス」を開催した。	2022年4月28日	オンライン	8人	本学会員および産学連携に関心を有するすべての方々	35人	10
	地方において産学連携活動に携わる人材への情報提供と研究の機会を拡大するため、「研究会～産学官連携における仕組みの在り方を考える～」を開催した。	2023年3月24日	群馬大学桐生キャンパス	6人	本学会員および産学連携に関心を有するすべての方々	30人	66
	地方において産学連携活動に携わる人材への情報提供と研究の機会を拡大するため、「第14回研究・事例発表会」を開催した。	2022年12月1日、2日	京都リサーチパーク	8人	本学会員および産学連携に関心を有するすべての方々	44人	233
	地方において産学連携活動に携わる人材育成を支援するため、セミナー産学連携ネットワーク会議「最新世界半導体技術・産業の動向」を開催した。	2022年3月15日	オンライン	3人	本学会員および産学連携に関心を有するすべての方々	36人	33
	地方において産学連携活動に携わる人材育成を支援するため、第8回研究会「メタバースの現状と社会実装」を開催した。	2022年8月22日	オンライン	6人	本学会員および産学連携に関心を有するすべての方々	14人	—
	地方において産学連携活動に携わる人材育成を支援するため、第9回研究会「産学連携学会の今後の展望」を開催した。	2022年11月22日	オンライン	6人	本学会員および産学連携に関心を有するすべての方々	16人	—
	地方において産学連携活動に携わる人材育成を支援するため、第10回研究会「公立大学の地域連携について」を開催した。	2022年11月22日	オンライン	6人	本学会員および産学連携に関心を有するすべての方々	16人	—
	地方において産学連携活動に携わる人材への情報提供と研究の機会を拡大するため、オーガナイズドセッション「若手研究者に必要な支援の在り方～産学連携を経験する意義は？～」を開催した。	2022年6月23日	熊本市民会館	6人	本学会員および産学連携に関心を有するすべての方々	28人	10

	地方において産学連携活動に携わる人材への情報提供と研究の機会を拡大するため、発表「地域産学官連携を「ヒト」の観点から解き明かす」を行った。	2022 年 6 月 23 日	熊本市民会館	6 人	本学会員および産学連携に関心を有する方々	21 人	—
	地方において産学連携活動に携わる人材育成を支援するため、第6回日韓ワークショップ プレワークショップ in Yamagata「日韓それぞれの産学官連携イノベーションの動向」をハイブリッド開催した。	2023 年 3 月 21 日	米沢市置賜文化ホール・オンライン	8 人	本学会員および産学連携に関心を有する方々	25 人	—
	産学連携に関する学問研究の成果および実践の成果等の情報を交換するため、農林水産省主催「アグリビジネス創出フェア 2022」に参加した。	2022 年 10 月 28 日	東京ビッグサイト	2 人	本学会員および産学連携に関心を有するすべての方々	600 名以上	8

（2）その他の事業　　（事業費の総費用【　　】千円）

定款に記載された事業名	事業内容	日時	場所	従事者人数	事業費（千円）

書式第１３号（法第２８条関係）

事業報告用

2022度　活動計算書（その他事業がない場合）

特定非営利活動法人　産学連携学会

（単位：円）

科目	金額	小計・合計
【A】経常収益		
1　受取会費		5,010,200
入会金	167,000	
年会費	4,843,200	
2　受取寄附金		1,224,120
受取寄附金	1,224,120	
3　受取助成金等		200,000
雑収入	200,000	
4　事業収益		1,591,300
研究事業収益	1,054,550	
啓発事業収益	360,750	
講演・研修事業収益	176,000	
5　その他の収益		45
受取利息	45	
経常収益計		8,025,665
【B】経常費用		
1　事業費		
（1）人件費		577,703
謝金	305,353	
雑給	272,350	
（2）その他経費		3,533,844
消耗品費	31,662	
リース料	4,125	
旅費交通費	16,190	
通信費	31,868	
支払手数料	1,249,345	
会議費	44,928	
外注費	444,220	
印刷費	700,126	
会場費	877,880	
情報交換会費	133,500	
事業費計		4,111,547
2　管理費		
（1）人件費		0
（2）その他経費		3,569,667
事務用品費	1,036	
消耗品費	21,010	
租税公課	600	
減価償却費	13,620	
通信費	321,884	
支払手数料	117,453	
外注費	3,094,064	
管理費計		3,569,667
経常費用計		7,681,214
当期経常増減額　【A】－【B】　・・・①		344,451
【C】経常外収益		
固定資産売却益		
過年度損益修正益		
経常外収益計		0
【D】経常外費用		
固定資産売却損		
災害損失		
過年度損益修正損		
経常外費用計		0
当期経常外増減額　【C】－【D】　・・・②		0
税引前当期正味財産増減額　①＋②　・・・③		344,451
法人税、住民税及び事業税　・・・④		
前期繰越正味財産額　・・・⑤		4,093,720
次期繰越正味財産額　③－④＋⑤		4,438,171

書式第１５号（法第２８条関係）

事　業　報　告　用

2022年度　貸借対照表

特定非営利活動法人　産学連携学会

（単位：円）

科目	金額	小計・合計
【A】　資　産　の　部		
1　流動資産		
現金預金	4,532,624	
貯蔵品	0	
未収金	177,000	
仮払金	500,000	
流動資産合計　・・・①		5,209,624
2　固定資産		
（1）有形固定資産		
（2）無形固定資産		
商標権	54,480	
（3）投資その他の資産		
差入元入金	140,000	
固定資産合計　・・・②		194,480
【A】資　産　合　計　①+②		5,404,104
【B－1】　負　債　の　部		
1　流動負債		
未払金	911,140	
前受金	48,000	
預り金	6,793	
流動負債合計　・・・③		965,933
2　固定負債		
固定負債合計　・・・④		
負　債　合　計　③+④		
【B－2】　正　味　財　産　の　部		
前期繰越正味財産額	4,093,720	
当期正味財産増減額	344,451	
正　味　財　産　合　計		4,438,171
【B】　負　債　及　び　正　味　財　産　合　計　【B－1】＋【B－2】		5,404,104

書式第１６号（法第２８条関係）

2022年度　計算書類の注記　　事業報告用

特定非営利活動法人 産学連携学会

1．　重要な会計方針

計算書類の作成は、NPO法人会計基準（2010年7月20日 2017年12月12日一部改正 NPO法人会計基準協議会）によっています。

(1) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

(2) 固定資産の減価償却の方法
法人税法の規定に基づいて、無形固定資産は定額法で償却する。

(3) 引当金の計上基準
・退職給付引当金

・　　引当金

(4) 施設の提供等の物的サービスを受けた場合の会計処理

(5) 消費税等の会計処理

2．　事業別損益の状況

（単位：円）

科目	研究事業	啓発事業	講演事業	事業部門計	管理部門	合計
Ⅰ　経常収益						
1．受取会費	0	0	0	0	5,010,200	5,010,200
2．受取寄附金	1,224,120	0	0	1,224,120	0	1,224,120
3．受取助成金等	200,000	0	0	200,000	0	200,000
4．事業収益	1,054,550	360,750	176,000	1,591,300	0	1,591,300
5．その他収益	0	0	0	0	45	45
経常収益計	2,478,670	360,750	176,000	3,015,420	5,010,245	8,025,665
Ⅱ　経常費用						
(1) 人件費						
謝金	22,440	0	282,913	305,353	0	305,353
雑給	272,350	0	0	272,350	0	272,350
人件費計	294,790	0	282,913	577,703	0	577,703
(2) その他経費						
事務用品費	0	0	0	0	1,036	1,036
消耗品費	31,662	0	0	31,662	21,010	52,672
リース料	0	0	4,125	4,125	0	4,125
租税公課	0	0	0	0	600	600
減価償却費	0	0	0	0	13,620	13,620
旅費交通費	16,190	0	0	16,190	0	16,190
通信費	2,146	4,548	25,174	31,868	321,884	353,752
支払手数料	838,683	403,370	7,292	1,249,345	117,453	1,366,798
会議費	44,928	0	0	44,928	0	44,928
外注費	444,220	0	0	444,220	3,094,064	3,538,284
印刷費	75,016	625,110	0	700,126	0	700,126
会場費	778,660	0	99,220	877,880	0	877,880
情報交換会費	0	0	133,500	133,500	0	133,500
その他経費計	2,231,505	1,033,028	269,311	3,533,844	3,569,667	7,103,511
経常費用計	2,526,295	1,033,028	552,224	4,111,547	3,569,667	7,681,214
当期経常増減額	-47,625	-672,278	-376,224	-1,096,127	1,440,578	344,451

3．　施設の提供等の物的サービスの受入の内訳

内容	金額	算定方法

4．　使途等が制約された寄附金等の内訳
使途等が制約された寄附金等の内訳（正味財産の増減及び残高の状況）は以下の通りです。
当法人の正味財産は　　円ですが、そのうち　　円は、下記のように使途が特定されています。
したがって使途が制約されていない正味財産は　　円です。

（単位：円）

内容	期首残高	当期増加額	当期減少額	備考
合計				

5．　固定資産の増減内訳

（単位：円）

科目	期首取得価額	取得	減少	期末取得価格	減価償却累積額	期末帳簿価額
無形固定資産						
商標権	136,200			136,200	81,720	54,480
差入元入金	140,000			140,000		140,000
合計						194,480

6．　借入金の増減内訳

科目	期首残高	当期借入	当期返済
合計			

7．　役員及びその近親者との取引の内容
役員及びその近親者との取引は以下の通りです。

（単位：円）

科目	計算書類に計上された金額	内、役員との取引	内、近親者及び支配法人との取引
（活動計算書）			
活動計算書計			
（貸借対照表）			
貸借対照表計			

8．　その他特定非営利活動法人の資産、負債及び正味財産の状態並びに正味財産の増減の状況を明らかにするために必要な事項

・　事業費と管理費の按分方法

・　その他の事業に係る資産の状況

書式第１７号（法第２８条関係）

事業報告用

2022年度　財産目録

特定非営利活動法人 産学連携学会

（単位：円）

科目	金額	小計	合計
【A】 資産の部			
1 流動資産			
現金預金			
現金	240,669		
三菱UFJ銀行	4,161,452		
ゆうちょ銀行	130,503		
		4,532,624	
棚卸資産			
貯蔵品	0		
		0	
未収金			
管理部門未収金	177,000		
		177,000	
仮払金			
研究事業仮払金	500,000		
		500,000	
流動資産合計 ・・・①			5,209,624
2 固定資産			
（1）有形固定資産			
（2）無形固定資産			
商標権	54,480		
差入元入金	140,000		
		194,480	
（3）投資その他の資産			
固定資産合計 ・・・②			194,480
【A】資産合計 ①+②			5,404,104
【B－1】 負債の部			
1 流動負債			
未払金			
1月～3月分　外注費（学会運営費、事業手数料）、ZOOM使用料立替分	845,496		
3月分 電子書籍システム使用料	39,600		
2月、3月分 会計ソフト使用料	3,664		
3月分　宅配便利用料	334		
3月分　事務用品（クリアホルダー、のり）	1,036		
3月分　消耗品費（学会名入り封筒）	21,010		
		911,140	
前受金			
次年度年会費	48,000		
		48,000	
預り金			
3月分　源泉税	6,793		
		6,793	
流動負債合計 ・・・③			965,933
2 固定負債			
固定負債合計 ・・・④			0
【B－1】負債合計 ③+④			965,933
【B－2】正味財産合計 【A】－【B－1】			4,438,171

書式第１８号（法第２８条関係）

事　業　報　告　用

2022年度年間役員名簿

（前事業年度において役員であったことがある全員の氏名及び住所又は居所並びにこれらの者についての前事業年度における報酬の有無を記載した名簿）

特定非営利活動法人　産学連携学会

１　確認事項（法第２０条及び第２１条を確認の上、チェックを入れてください。）

☑以下の役員には、欠格事由者が含まれません。（法第２０条関係）
☑各役員について、親族の規定に違反していません。（法第２１条関係）

２　役員一覧

	役　名 どちらかに○	（フリガナ） 氏　　名	[redacted]	前事業年度内の就任期間	報酬を受けた期間 （該当者のみに記入）
1	(理事)・監事	ｲｼﾂﾞｶ　ｻﾄｼ 石塚　悟史		2022年 4月 1日 ～ 2023年 3月31日	報酬なし
2	(理事)・監事	ｺﾞﾄｳ　ｶｵﾘ 後藤 香緒里 （通称：飯田香緒里）		2022年 4月 1日 ～ 2023年 3月31日	報酬なし
3	(理事)・監事	ｲﾄｳ　ｼﾝｲﾁ 伊藤　慎一		2022年 4月 1日 ～ 2023年 3月31日	報酬なし
4	(理事)・監事	ｵｶﾞﾀ　ﾄﾓﾅﾘ 緒方　智成		2022年 4月 1日 ～ 2023年 3月31日	報酬なし
5	(理事)・監事	ｷﾀﾑﾗ　ﾄｼﾋﾛ 北村 寿宏		2022年 4月 1日 ～ 2023年 3月31日	報酬なし
6	(理事)・監事	ｽｶﾞ　ﾏｷｺ 菅　万希子		2022年 4月 1日 ～ 2023年 3月31日	報酬なし
7	(理事)・監事	ｳﾁｼﾞﾏ　ﾌﾐｺ 内島　典子		2022年 4月 1日 ～ 2023年 3月31日	報酬なし
8	(理事)　監事	ｳﾁﾔﾏ　ﾀﾞｲｼ 内山　大史		2022年 4月 1日 ～ 2023年 3月31日	報酬なし
9	(理事)・監事	ｴﾀﾞ　ﾋﾃﾞｵ 江田　英雄		2022年 4月 1日 ～ 2023年 3月31日	報酬なし

書式第１８号（法第２８条関係）

事　業　報　告　用

10	理事・監事	ｵﾉ ﾋﾛﾕｷ 小野　浩幸	[redacted]	2022年 4月 1日 ～ 2023年 3月31日	報酬なし
11	理事・監事	ｶﾜﾅ ﾏｻﾀｶ 川名　優孝		2022年 4月 1日 ～ 2023年 3月31日	報酬なし
12	理事・監事	ｷﾞﾎﾞ ﾕﾘｺ 宜保　友理子		2022年 4月 1日 ～ 2023年 3月31日	報酬なし
13	理事・監事	ｷﾑﾗ ﾅｵﾋﾄ 木村　尚仁		2022年 4月 1日 ～ 2023年 3月31日	報酬なし
14	理事・監事	ｷﾑﾗ ﾏｻｶｽﾞ 木村　雅和		2022年 4月 1日 ～ 2023年 3月31日	報酬なし
15	理事・監事	ｻﾄｳ ﾖｼｶｽﾞ 佐藤　喜一		2022年 4月 1日 ～ 2023年 3月31日	報酬なし
16	理事・監事	ﾅｶﾞﾄﾐ ﾀｲﾁ 永富　太一		2022年 4月 1日 ～ 2023年 3月31日	報酬なし
17	理事・監事	ﾅｰﾔ ﾗｰﾀﾞｷﾘｼｬﾅﾝ Nair Radhakrishnan		2022年 4月 1日 ～ 2023年 3月31日	報酬なし
18	理事・監事	ﾊﾞﾊﾞ ﾀﾞｲｽｹ 馬場　大輔		2022年 4月 1日 ～ 2023年 3月31日	報酬なし
19	理事・監事	ﾏﾂﾀﾞｲﾗ ﾀｹｵｳ 松平　竹央		2022年 4月 1日 ～ 2023年 3月31日	報酬なし
20	理事・監事	ﾏﾂﾓﾄ ﾀｹｼ 松本　毅		2022年 4月 1日 ～ 2023年 3月31日	報酬なし
21	理事・監事	ﾔﾉ ﾀｸﾏ 矢野　卓真		2022年 4月 1日 ～ 2023年 3月31日	報酬なし
22	理事・監事	ﾔﾏﾓﾄ ｶｽﾞｴ 山本　一枝		2022年 4月 1日 ～ 2023年 3月31日	報酬なし
23	理事・監事	ﾖｼﾓﾁ ﾀｹｼ 吉用　武史		2022年 4月 1日 ～ 2023年 3月31日	報酬なし

書式第１８号（法第２８条関係）

事　業　報　告　用

24	理事・(監事)	ｱﾐﾔ ﾀｶﾕｷ 網屋　毅之	[redacted]	2022年 4月 1日 ～ 2023年 3月31日	報酬なし
25	理事・(監事)	ﾊﾔｼ ｾｲｺ 林　聖子		2022年 4月 1日 ～ 2023年 3月31日	報酬なし

書式第４号（法第１０条・第２８条関係）

設立・事業報告用

社員名簿（社員のうち１０人以上の者の名簿）

特定非営利活動法人　産学連携学会

	氏　　名	[redacted]
1	石塚　悟史	
2	後藤 香緒里 （通称：飯田香緒里）	
3	伊藤　慎一	
4	緒方　智成	
5	北村 寿宏	
6	菅　万希子	
7	内島　典子	
8	内山　大史	
9	江田　英雄	
10	小野　浩幸	
11	川名　優孝	
12	宜保　友理子	